



編集・発行 湘南希望の郷  
〒252-0825 藤沢市瀬郷 1003  
TEL0466-48-4500

## Index

- ひだまりからお手紙が届きました ..... P1
- 夏プログラムは最高! ..... P2
- せせらぎ会・希望のバトン ..... P3
- 行事予定・編集後記 ..... P4

# ひだまりからお手紙が届きました

「皆元気してるかな？やりたいこといっぱいできたかな？  
やっぱり時々顔が見たいよね！早く遊びに来れるといいね！」  
こんな声が聞こえたのでしょうか？

ひだまりに移った元住人さん達から、あったかいお手紙が届きました。



湘南あっとほーむ・ひだまりに入居して7か月が経ちました。名前の通り「あっとほーむ」な雰囲気ですが、他の方との距離が近くて、毎日が騒がしく落ち着かない生活です。郷に戻りたいと思う日もありますが、でも、今私は、近所のコンビニやドラッグストアなどへ電動車椅子に乗って一人で外出できるように練習をしています。イトーヨーカドーなど遠出もしたいと夢を膨らませています。もちろん希望の郷へ遊びに行きたいとも思って、外出練習頑張っています。  
(A.Tさん)



インターネットができるようになって、動画を見たり、ラジオを聞いたり、いろんなものを検索して調べたりしています。食事がおいしいですよ。特に土日の朝のパンがおいしいんだなあ。  
(S.Tさん)



ひだまりでは結構自由な感じで、良かったと思っています。近所のドラッグストアへ職員さんと散歩がてら買い物に行っていますよ。  
(佐藤 幹雄さん)



ひだまりのみんなはとっても優しいので、毎日が楽しいですよ。大好きな納豆を好きな時に食べられるし、お風呂も3回入れて、幸せです。  
(鈴木 三穂さん)



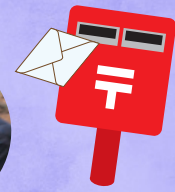
やっぱり希望の郷を思い出すときがあります。ひだまりでは一人部屋で、時々寂しく思う時があります。  
(曾我 和美さん)



時々、割りばしの袋入れの仕事をしているんですよ。郷のみんな元気ですか？職員さんやまわりの人にあがま言わないようにね。  
(三浦ナナミさん)



外出をこまめにしています。この前は寒川の水道記念館へ行きました。(市川 寛さん)





## 夏パログラムは最高!



今年の梅雨明けは8月になったかと思えば、明けたとたんに酷暑の真夏となりました。また、コロナの問題で熱中症を心配しながらもマスク着用の生活をするという、今までに経験したことのないような過酷な日々となっています。アクティビティ活動も少人数で再開はしていますが、今回、この暑さを吹き飛ばしてくれる「楽しく、涼しく」の企画を考えました。

### 中庭の水遊び

久しぶりに中庭で水遊びをしました。近年の酷暑は熱中症に要注意ですので、コロナの感染防止対策と両方の対策をしっかりと取りました。居住棟から中庭に出ると、眩しい日光に一瞬目を細めて、熱気を帯びた外気にワッと噴き出す汗、本当に暑い夏です。桜の木陰に入って全身に霧吹きミストを浴び、設置されたビニールプールに足を入れます。「冷たい」「涼しくなるねえ。気持ちいいねえ」と住人さんの歓声が久しぶりに中庭中に響きます。プールの中で足をバタバタとおもいきり動かして、洋服が濡れても気にすることなく、水感覚に笑顔全開ではしゃぎました。水遊びの後は冷房の効いたホールで冷たいお茶を飲んで、ほっと一息。「楽しかった!」よかったね。



### アイスの日



8月13・14日はアイスクリームを食べました。毎年恒例となった「アイスの日」です。カップのバニラアイスに目を丸くして、一口食べるごとに皆笑顔になっています。「美味しいよ」「甘いねえ」「冷たくて暑さ忘れちゃうね」「あと5個くらい食べられるよ」「いろんな味も食べてみたいかな」「皆で集まって食べられるといいのにね」おしゃべりも弾んで、暑さも忘れる楽しいひと時となりました。



### 相談室訪問

光友会では、「総合相談支援センター」として、藤沢市からの委託を受け高齢・障害の相談先として3つの事業所を運営しています。「湘南台いきいきサポートセンター」・「藤沢障がい者生活支援センターかわうそ」・「藤沢市高次脳機能障がい者相談支援事業所チャレンジII」です。

かわうそでは、湘南希望の郷の多くの入居者様の計画相談支援も担当させていただき、ご本

人の希望する生活を湘南希望の郷と共に支援させていただいております。

相談支援を担当するメンバーは、合わせて男性4名、女性7名の計11名ですが、相談はもとより、ニーズに応じて訪問をしたり、「四季だより」という機関紙を発行したりと忙しく活動しています。希望の郷を良く知る職員もいて、皆さんの笑顔の毎日を応援しています。

お困りのことがありましたらすぐに相談!どうぞご遠慮なく、お待ちいたしております。

センター長 山田 雅裕



## せせらぎ会だより

天条瓜忌や「生」の落款おす版画 (生)

九月(長月)。暦の秋はどこへやら、まだまだ残暑きびしい時節。皆様いかがお過ごしでしょうか。

コロナ禍の記録的な長梅雨が明けた八月。先人の言葉どおり、「梅雨明け十日の晴天」が、そのまま長い尾を引いて連日の猛暑となった日本列島。危惧されていた、コロナ対策のマスク着用が熱中症のリスクを高めてしまう季節の懸念がまるまる的中してしまいました。この、なんとも悩ましい現実の対応に介護施設の日常は、尚さらストレスが溜まる環境になりました。

コロナ禍の状況下で、あらためて施設と云う名前で括られた環境に身を委ねてみると、「隔離と管理からの脱皮をはかる」。この法人の大事な一理念の重みと、当たり前にあった郷の日常が、実に尊いもの

であったことに気が付きます。これに似た感覚を初めて体験したのは、自分が身体障害者手帳を受理した時の、あの真っ白に色褪せた感情でした。それは、「いままで当たり前にあった人生」の終焉を意味していたからに他なりません。人間が人間として生来持っている「生命」「自由」「平等」などを保障される権利(基本的人権)が、損なわれたある種の漫然たる不安と恐怖にさいなまれた記憶は今も鮮明に脳裏に刻まれています。

いま再び、コロナ問題を契機にして、21世紀の世界で「人権」と云う普遍的な価値にスポットライトが当たる意味は大きいと思います。いままで、そして今も私達の安穏な生活を支えてくれている施設内外の多数の方々の労苦に感謝の念がたえません。

八月から限定的に開始された面会等・・・当たり前の日常を取り戻すために、未知なる新型コロナウイルスを正しく恐れる知恵を十全に発揮して、みんなでの危機を克服したいものです。

文責:自治会(K.I)



希

望

の

バ

ト

ン



### ウサギ生活

ひかり治療院 岩屋 仁

皆さん、ご無沙汰です。私事で恐縮ですが、昨年7月から神奈川ワークショップ傘下のひかり治療院で有資格者の施術業務のお手伝いをさせていただいております。湘南希望の郷(以下、郷)には、開所から33年間お世話になった事になります。数々の出会いに感謝しております。

郷在籍中、その出会いの中でも、小動物との出会いが数回あります。直近では3年半前に郷付近に突然現れた写真の雄ウサギです。間もなく縁あって我が家で一緒に暮らすことになり、現在に至っております。このウサギ、ウサギ力は抜群で

癒されることもあれば、急にライオンウサギに変身し突進して来る時もあります。日中よく寝ているので、てっきり夜行性なのかと思っていましたが、どうやら夜中の私のイビキの影響らしいということがわかりました。彼にとって私には嫌な匂いを感じるらしく、鼻を近づけようとしません。が、言葉だけではないコミュニケーションを密にとり信頼関係構築に向けて日々努力しております。そうそう名前は「もも」君です。

来月は、意表についてアクティビティー担当の丹野美有紀さんにバトンタッチします。



## ◆ 新人紹介 ◆



生活担当に2名の方が入られました。皆さんよろしくお願いします。



**山口 祐利亜 さん**

7月から入職しました山口です。まだ慣れないことだらけですが頑張ります。



**石山 章子 さん**

施設の前の田んぼがなごみますね。よろしくお願いします。

## 村上美佐子さんの陶芸

村上さんの好きなことは食べることと演歌を聴く事、そして動物を見ることです。部屋の窓から猫を眺めている背中をよく見かけます。表現がとてもユニークで、夜の空を指しては「空がもうコーラ色だね」と言ったりして、まわりをほんのり和ませてくれます。そんな表現力豊かな村上さんの陶芸作品がまた素敵な作品なんです。深い藍色のまるで夜空のようなコップや、かわいくて食べたくなるようなミニドーナツなど、彼女のオリジナリティの世界は実に広いです。



## 献立委員会



新型コロナの感染拡大が毎日の報道で叫ばれる日々、毎月開催されていた「献立委員会」もすっかり出来ず終いで、食事へのご希望や感想を取り入れるにはと、こつこつ皆さんのお部屋へ伺ってのミニ献立調査をしています。

個別にお話をすると、案外本音が聞こえたりして、「佐賀県のご当地メニュー、どぶ漬け唐揚げが美味しかったから、いつもの献立に入れてほしいな」とか「魚料理が多い気がするな」とか、少々辛口のご意見も混ざります。

つい最近リクエストの中で「お母さんの焼きおにぎりが食べたい」といただきました。8月からご家族との面会が少し緩和されたとはいえ、以前のように自由には会えない現実がご家族への思いをなおさらに大きくして、お母さんの味を思い出すのかなあと受け止めました。お醤油の焦げた香ばしい香りにふうふう言いながら熱々のおにぎりにかぶりつく、想像しただけでも、このご意見かなえてあげたい！となりました。さて、どうやってご提供できるか思案中ですが……がんばろう！（厨房一同）

## ヤモリ



時々姿を現すヤモリ。昔から「家守」と言われて、害虫をパクっと食べてくれる良いヤツなんです。つぶらな瞳に愛嬌のある口元、丸い指先をぱっと開いたちっちゃな手。嫌いな爬虫類とは思えない愛らしさに、ペタッと張り付いている窓を思わずツツツンしたくなります。

## ◆ 9月の予定 ◆



### 健康課より

藤沢病院 石井Dr.来診

3日(木)

厚誠会歯科検診

1日(火) 8日(火)  
15日(火) 29日(火)

御所見病院 安田Dr.来診

23日(水)

## 編集後記

希望通信の記事を探すのは楽しいことです。でも、なかなかネタがない時の頼みの綱は、ローリングバレーの大会だったり、卓上協議大会や施設内の行事だったりしたのです。それも今は、行事が一切中止になってしまいました。「コロナめ！」と思っても、ないものはないのですから、仕方なく。

それでも、締め切りあたりになるとページが埋まるのです。まるで、魔法のよう。いいえ。皆様のご協力と知恵のおかげです。快く原稿を引き受けてくださる皆様、ありがとうございます。(Y.N)